

主催：広島県建築士会福山支部

共催：(公社)広島県建築士会まちづくり委員会 (一社)広島県建築士事務所協会 福山市経済環境局文化観光振興部文化振興課



登録有形文化財 林家住宅 工事見学会



●建築関係CPD申請中

林家住宅は、江戸後期から続く鞆町の歴史を象徴する町家建築であり、地域のシンボリック的存在として、長年にわたり町並みに貢献してきました。本事業は、その主家の機能維持を目的とした文化財修理工事であり、建築技術・歴史的意匠・地域とのつながりを再評価する貴重な機会となっております。

今回の見学会では、文化財修理の手法について、現場で実際に工事を担当されている職人の方々から直接お話を伺うとともに、奈良女子大学の藤田教授をお迎えし、専門的な見地からのご説明をいただく予定です。また、参加者や関係者との意見交換の場も設けており、文化財保存における「生きた技術」の継承や、建築士及び、ヘリテージマネージャーとしての知識・技能の向上を図る絶好の機会となっております。

歴史的建築物に関わる、文化財保全の現場を「今」体感できるまたとない機会です。多数の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

とき 2025年(令和7年) 10月 18日(土)

13:30~16:00 受付 13:00~

ところ 鞆交流館 1階 大会議室 集合

広島県福山市鞆町鞆423番地1

*各自集合をお願いします。

見学者用駐車場は用意していません、お近くの有料駐車場をご利用ください。

参加対象 建築士会会員、事務所協会会員、ヘリテージマネージャー他

定員 40人 ※申込多数の場合は抽選となります。

参加費 無料

講師 藤田 盟児 (Fujita Meiji)

愛媛県今治市大三島町生まれ。65才。東京大学工学部建築学科卒業、同大学院博士課程を修了し、博士(工学)の学位をもつ。専門分野は日本中世住宅史で、和室の起源を明らかにしたことが最大の研究成果であるが、世界の人々と建築と空間の関係を広く研究している。奈良国立文化財研究所、名古屋造形芸術大学、広島国際大学を経て、2016年より奈良女子大学教授。2022年よりわが国の女子大学に初めて開設した工学部の学部長を務め2025年3月退職、現在は特任教授。共著書に、『和室礼賛』晶文社、『あこがれの住まいとカタチ』建築資料研究社、『和室学』平凡社、『日本建築様式史』美術出版、『日本美術全集』第5・9巻小学館、など多数ある。



— 参加申込書 —

申込先： 広島県建築士会福山支部 行

Fax：084-923-5639 WEB申込→

申込〆切： 10月6日(月)

メール：kenchiku-shikai@fk-kaikan.com

※抽選の有無にかかわらず、参加の可否については事務局より連絡いたします。



「登録有形文化財林家住宅工事見学会」

ふりがな

氏名：

勤務先：

連絡先TEL：

(勤務先・自宅・携帯)

メールアドレス：

会員区別： ・建築士会 ・建築士事務所協会 ・ヘリテージマネージャー

■CPD登録について (建築士会CPD制度、建築CPD情報提供制度等のCPDにご参加の方は、必ず下記にご記入下さい)

・建築士会CPD制度 ・建築士会以外のCPD制度 CPD登録番号： 号

CPD 申請中

※ ご記入頂いた個人情報については、事業運営の目的以外には使用いたしません。

※ 問合せ先：広島県建築士会福山支部 事務局 TEL：084-923-4820